

(様式3)

事業所名 グループホーム さくら

作成日: 令和 4 年 12 月 8 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	現状の建物の構造上では、安全な避難経路が確保出来ていない。	安全な避難経路を確保する。	法人に働きかけを継続し、内部改築を行っていただけるようにお願いします。 理事長カンファレンスにおいて相談する。	未定
2	22	現状記録に時間がかかりすぎている。	記録の重複を見直し、簡素化を図り、出来た時間をご利用者との関りの時間にあてる。	ユニットチーフと管理者で現状の記録に係る時間記録の内容について再確認し見直しを行う。 二重記録の部分は、本当に必要か検討を行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。